

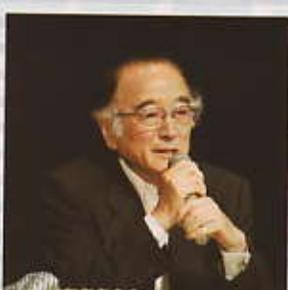


あなたのイーハトーブを見つけませんか!!  
～世界ぜんたいの幸福を目指して～

# 市民憲章運動推進 第41回全国大会

岩手県花巻市





「あなたのイーハトーブを見つけませんか!!

世界ぜんたいの幸福を目指して」をテーマにした市民憲章運動推進第四回全国大会が、八月二五日から二七日の三日間にわたり、岩手県花巻市文化会館などを会場として、北は北海道釧路市から、南は沖縄県石垣市までの市民憲章運動関係者や地元市民、千人の参加を得て開催された。

開会式では、「そこに住む人たちが住んで良かったと思えるまちづくりという市民憲章の精神を『イーハトーブ』に集約した。今こそ郷土を愛し、人を愛し、隣人同士が力を合わせて豊かな地域社会を築く市民憲章の原点に立ち返るときではないか」と三田 望<sup>のぞみ</sup>全国市民憲章運動連絡協議会会長が、大石満雄花巻市長は、今年一月に一市三町が合併した新花巻市では、現在、市民憲章制定に向けて取り組みをしているとし、「市民の一体感の醸成し、新たなまちづくりを進めるために、住民と行政が協働してすすめることが今求められている。まちづくりをすすめる上での大きな指針となるのが市民憲章」とそれぞれあいさつした。

開会行事に続き、劇団せんとようようくらぶ、花巻農業高等学校鹿踊部、市内の太陽の子保育園園児、小中学生も登壇して、「あなたのイーハトーブを（拵えるヒントを）見つけませんか」と題した演劇が上演された。

花巻で生を受けた宮沢賢治が思い描いた理想郷



「イーハトーブ」。みんなが向き合い、語り合い、力を寄せ合ってつくられるマチ。このイーハトーブに現在へのまちづくりのメッセージを託したものの。

引き続き行なわれたパネルディスカッションでは、劇団ぜんとうようくらぶ代表の志村尚一さんがコーディネーターを努め、倉敷市民憲章推進協議会の室山貴義さん、水沢市まちづくり運動推進協議会の及川和彦さん、地元花巻市市民憲章推進協議会の齋藤洋美さんの四人が登壇、まちづくり、市民憲章運動の意義を語り合った。このなかで、各市町村では、多くのまちづくり団体がそれぞれの目的を持って活動を繰り広げているが、そのバックボーン、礎となるのが市民憲章とされた。最後に、「平成の大合併により、市町村は新体制のもと『自分たちの地域は自分たちで創る』ことが求められている。力を合わせて明るいイーハトーブの実現をめざす」という大会宣言を採択した。

次年度の全国大会は、平成十九年十月十九日から二一日の三日間にわたり、岡山県倉敷市で開催されることが同時に開催された総会で決定した。ここでは、記念講演と「環境問題」「まちづくり」「市民憲章運動」の三つの分科会を行なうことを予定している。